

今回のテーマ 外部手すりの思いがけない敵

介護保険を利用した住宅改修で一般的な、樹脂被覆タイプの手すり。アルミやスチールなどの芯材に樹脂を巻き付けた手すりは、気温の影響を受けにくい、握り心地が良い、滑りにくいなどのメリットが多くあり、ハピネスでも必ずご提案している素材です。

しかし！そんな優秀な樹脂被覆の手すりにも、残念なデメリットがあります。

それが、**日焼け** です。



右の写真は南西の方角に設置した手すりの写真ですが、終日日照のある部分は、上部がうっすら白っぽくなっています。これが、樹脂素材の「日焼け」です。



ですが最近では、手すり素材も耐候性の高い素材の開発に加え、木目調の模様をつけ表面の劣化を目立ちにくくするなどの工夫もなされています。

そして、日焼けのデメリットを考慮しても、やはり樹脂被覆の手すりのメリットは大きいのです！

そのためハピネスでは、設置位置の方角や屋根の有無などを確認し、上記のリスクや、日焼けが目立ちにくい色味などもご説明しながら手すりのご提案を行っています。

最近では相見積りでの依頼も増えています。ぜひお気軽にご相談ください！

住宅リフォーム・福祉用具レンタル・販売
株式会社ハピネス

【指定事業所番号：1670202298】

富山県高岡市野村 1355-9

☎：(0766)54-6114 FAX：(0766)54-6214